



兼松

アドバンスド・マテリアルズ

兼松アドバンスド・マテリアルズ(KAM)は兼松グループの電子専門商社。銅やアルミなど非鉄金属材料を中心に電子部品、ケミカル材料など多様な電子材料を取り扱い、リン青銅や黄銅などの非鉄金属材料をスリット加工し、顧客へJIT納入するサービスを提供している。客先は大手電子部品メーカー

を取得し、同社を子会社化した。寒川商事は主にケミカル材料、電子部品、梱包資材を扱う専門商社。両社の経営資源を融合することで、事業規模拡大とシナジーの創出を推進し、企業価値を向上を目指す。客サービス拡充などの増を目標に掲げ、ケミカル材料、電子部品分野の強化を最重要課題として取り組んでいく。その一環として、今年7月1日付で寒川商事(北九州市八幡東区)の全発行済み株式

ケミカル材料、電子部品分野強化

寒川商事を子会社化、事業拡大へ

(5カ年)で利益の倍増を目標に掲げ、ケミカル材料、電子部品分野の強化を最重要課題として取り組んでいく。その一環として、今年7月1日付で寒川商事(北九州市八幡東区)の全発行済み株式



浅羽 社長

野の強化を最重要課題として取り組んでいく。その一環として、今年7月1日付で寒川商事(北九州市八幡東区)の全発行済み株式

い」(浅羽社長)。

KAMは、1978

年に兼松の非鉄本部の関連会社として設立さ

れた兼松金属販売が

ルーツ。その後、兼松

グループの組織再編な